

BAB IV

KESIMPULAN

Setelah melakukan analisis, beberapa hal yang dapat penulis simpulkan adalah sebagai berikut:

1. Kelas kata yang dapat bergabung dengan ～ことがある.

品詞	Struktur
名詞	辞書形+ことがある タ形+ことがある
動詞	辞書形+ことがある 辞書形+ことはない 辞書形+ことがあった ない形+ことがある タ形+ことがある タ形+こともない タ形+ことがあった なかった+ことがある
形容詞	辞書形+ことがある 辞書形+ことがあります タ形+ことがある

形容動詞	辞書形+ことがある 辞書形+こともある タ形+ことがある
------	------------------------------------

2. Kategori semantik verba yang dapat bergabung dengan ～ことがある.

Jenis verba	Verba
<i>Verba stative</i>	見えない、できる、いた、間に合う、いる、
<i>Verba continuative</i>	おそう、悪化する、教えた、旅出さぬ、する、
<i>Verba instantaneous</i>	知る、なる、起こる、変わる

3. Makna yang terkandung dalam bentuk ～ことがある.

Makna yang terkandung dalam analisis ditampilkan dalam tabel sebagai berikut.

品詞	Struktur	Makna
名詞	辞書形+ことがある タ形+ことがある	Kadang-kadang Pernah
動詞	辞書形+ことがある	Kadang-kadang

	辞書形+ことはない 辞書形+ことがあった ない形+ことがある タ形+ことがある タ形+こともない タ形+ことがあった なかった+ことがある	Kadang-kadang tidak Kadang-kadang (lampau) Kadang-kadang tidak ~ Pernah Tidak pernah ~ juga Pernah (lampau) Pernah tidak ~ (lampau)
形容詞	辞書形+ことがある タ形+ことがある	Kadang-kadang Pernah
形容動詞	辞書形+ことがある 辞書形+こともある タ形+ことがある	Kadang-kadang Kadang-kadang ~ juga Pernah

Demikianlah kesimpulan dari hasil analisis yang penulis lakukan dalam skripsi ini.